

# 地震・津波の対策



## 自動車運転中は...

- ハザードランプを点灯し、周りの車に注意をうながす。
- 急ブレーキはかけず、緩やかに速度を落とす。

## 屋内外では...

- 屋内施設にいる場合は係員の指示に従う。
- 屋外にいる場合は持ち物や両手で頭を守り、公園や広い場所に避難する。

避難は原則徒歩ですが、避難所までの距離が相当ある場合や、災害時要援護者の円滑な避難が非常に困難な場合は自動車等を使用しましょう。

## 白老町の地震

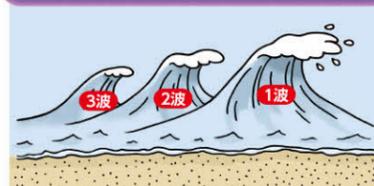
平成30(2018)年9月に発生した北海道胆振東部地震では、白老町で震度5弱を記録しました。一般的に直下型の大地震が起きにくいというイメージがある北海道ですが、道内各地に活断層が多く存在するほか、新潟県中越地震などのように、未知の断層による地震発生の可能性も考えられます。平成30年2月に北海道が公表した調査結果によると、白老町において震度が最大となる直下型地震は、石狩低地東縁断層帯南部によるものと想定されており、その震度は最大6強です。しかしながら、あくまでもシミュレーション結果等

に基づく想定であるため、想定通りになるとは限りません。また、全国のどこで地震が発生するかわからないことを前提として、震源を1つに特定せず、いずれの地域でも直下に、新潟県中越地震規模の地震が発生すると想定した場合、震度6強から震度5弱と推定されています。

地震発生後の被害を最小限にするために、家具類の転倒・落下防止や、必要に応じて家屋の耐震診断を受けるなど、日頃から準備をしておきましょう。

## 津波の注意点

### 津波は繰り返し来る!



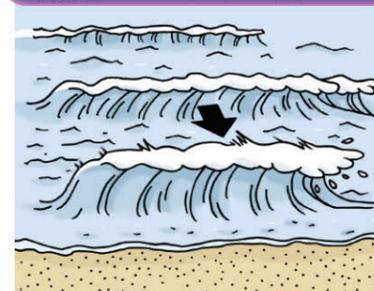
津波は2波、3波と繰り返し襲ってきます。注意報・警報が解除されるまでは避難していきましょう。

### 引き潮がなくても注意!



津波の前に必ず引き潮があるとは限りません。地震の起こり方や地形によっては引き潮が起こらない場合もあります。

### 津波のスピードは速い!



「注意報」や「警報」が出る前に来る津波もあり、津波の速度は海岸付近でも時速36km(秒速10m)程度もあります。

### 満潮時は要注意!



満潮時は水位が高くなっているので、津波がより大きくなります。

### 津波の高さに注意!



海岸の地形などによって予想された津波の高さを超える津波が発生する場合があります。

### 弱い地震でも要注意!



弱い地震でも揺れが長く続いた時などは津波が襲ってくる可能性があります。

## 緊急地震速報について

緊急地震速報は、地震による強い揺れを事前(揺れる前)にお知らせする情報で、予想される震度が5弱を超えた時に発表され、テレビ、ラジオ、防災行政無線、携帯電話端末で報知音が鳴ります。緊急地震速報を見聞きした場合、強い揺れに注意し、身を守る行動をとりましょう。



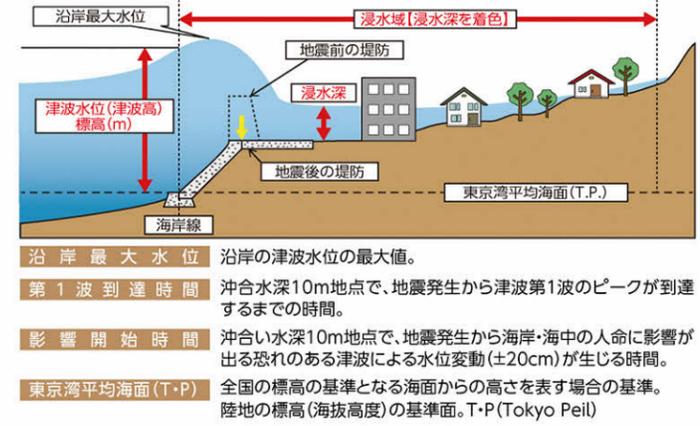
# 津波防災マップ

気象庁では、地震発生から約3分を目標に津波警報(大津波・津波)または津波注意報を発表します。津波から命を守るために、強い揺れ、弱くてもゆっくりした長い揺れを感じたり、揺れがなくても津波情報を見聞きしたらすぐに避難しましょう。

## 津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

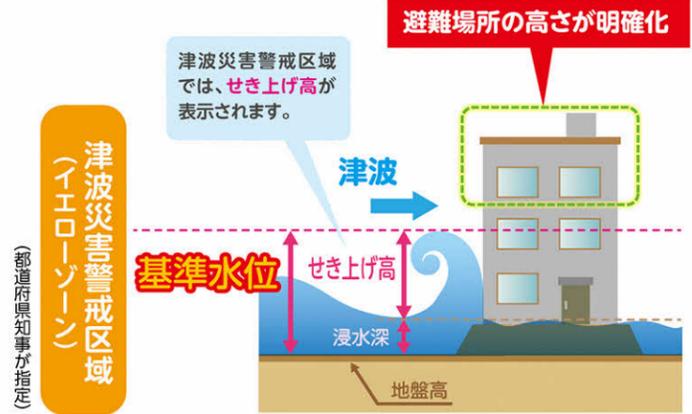
	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現	
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
津波警報	10m (5m<高さ≤10m) 5m (3m<高さ≤5m)	高	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう!
津波注意報	3m (1m<高さ≤3m) 1m (20cm≤高さ≤1m)	高い (表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。

## 沿岸最大水位、第1波到達時間、影響開始時間とは?

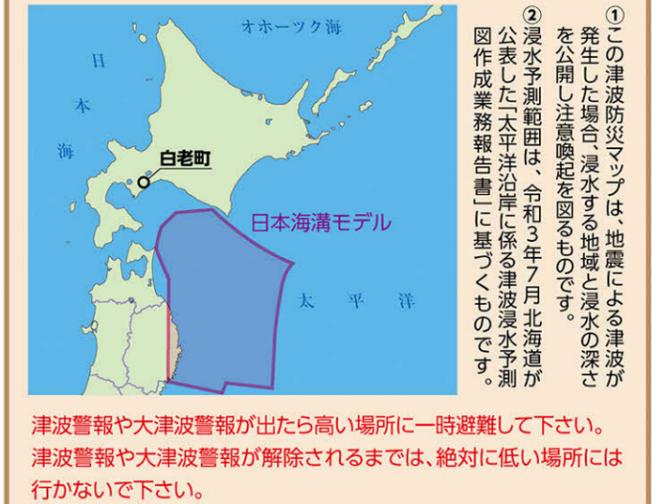


## 基準水位とは?

基準水位は、津波浸水想定に、津波が建物等に衝突した際のせり上がり高さを加えた水位です。指定避難施設の指定や津波災害特別警戒区域における建築等の許可の際に基準として用いられます。なお、基準水位は津波浸水想定における浸水深と同様、地盤面からの高さ(水深)で表示します。



## 想定津波波源域



## 津波防災マップ(地区別図郭)

